村井 勝彦 議員

学校教育における HSCの現状と対応は

問 HSCと判断される児童生徒の実態は。

答 HSCは人一倍敏感な子どものことであり、感覚が鋭く人の気持ちや刺激に敏感であるなどの特性がある。現状においては、HSCの専門医により診断された児童生徒はいないが、友達同士でけんかしている姿を見て心を痛めてしまうといったような子どもたちが見受けられることから、HSCに該当する子どもはいるものと考えている。

問 HSCと判断された場合の対応は。

答 現在、HSCに特化した対応は確立されていないことから、特別支援教育の考え方をベースに、敏感な子どもたちへの指導を行っている。

学校の体育活動等における紫外線対策は

問 プール授業等において、日焼け止めクリームの使用は、どのように指導しているか。

答 全ての小中学校において、保護者の申し出や相談があれば、日焼け止めクリームの使用や紫外線から肌を守るための長袖の水着であるラッシュガードの着用を認めるなどの対応をしている。

小学校のプール

高橋 美博 議員

明治橋架け替えの計画は

問 みつかわ夢の丘公園建設にあたり、市は川会地区の明治橋架け替えを地元と約束した。今後実施する工事内容と年次計画はどうか。

答 浸水対策として整備する樋管や道路用地に係る文化財調査、残りの用地取得や物件補償、橋梁区間までの道路整備などを架け替え前に行う必要がある。これらを考慮すると順調でも橋梁の着工時期は令和7年頃の見込みである。

問 工事費用の見込み額と市の財政負担の見込みはどうか。

答 架け替えに必要な工事額は約5億4000万円で3年間の工事期間を見込んでいる。橋梁の架け替えに河川改修事業が伴わないことや交付金の採択メニューがないことから全額起債を活用し、全て市の負担で事業を推進している。

敷地川堤防の早期改修実施を

問 見取地区の堤防改修が遅れている。危険性が高く、早期の工事実施が必要である。見通しはどうか。

答 今年度は磐田市向笠地区左岸の河道拡幅及び護岸工事60mを実施する。来年度以降も順次工事を進める予定だが、計画区間の完了にはまだ相当の期間を要する。早期完了を県に強く要望していきたい。

明治橋（川会地内）